

「スーパージュニア選手育成プログラム 2016」

ファイナル・トライアル

5月のトライアルで選考されたジュニア選手の皆さんを対象に実施した5回の体験プログラムが終了し、1月14日のファイナル・トライアルでスーパージュニア選手育成プログラム2016が終了しました。

ファイナル・トライアルでは、5月のトライアルで実施した運動適性テストの6種目(立ち幅跳び、ボール投げ、長座体前屈、上体起し、40m走、シャトルラン)の測定に加え、体幹、反射神経、筋力等を養うトレーニング等、ゲーム形式で楽しく学びました。



立ち幅跳び



ボール投げ



長座体前屈



上体起し



40m走



シャトルラン



体幹、反射神経、筋力等を養うトレーニング等



最後は、広島文教女子大学の皆さんも交えてのリレーで盛り上がりました。

7月の第1回体験プログラムから半年が経過し、6年生の身体の成長に驚きと期待感を感じました。この4月から中学生になるという風格があり、中学校の運動部活動での活躍が楽しみです。あどけなさが残る5年生もこれからの1年間に希望を抱きます。

今回の測定結果については、トライアル時と比較できる形でそれぞれにお返ししますので、楽しみにしてください。

選手の皆さん、成長期の大変貴重な時期に様々なスポーツと出会い、体験できたことは、これからのスポーツ活動にも大いに役立つことと思います。今後の皆さんの活躍を期待しています。



全員に修了証を交付

保護者の皆さん、毎回の引率に加え、熱心にサポートプログラムに参加していただいたことに感謝します。スポーツ選手を育成するためには、家庭でのサポートが重要です。子どもたちの成長をしっかりと支え、これまで学んでいただいたことを役立てて、子どもたちの成長を見守ってあげてください。



希望者を対象にドクター・トレーナーによる
医科学相談(内科・整形外科・メンタル等)コーナーを開設

これまでの全てのプログラムにご協力をいただきました大学生の皆さん、広島県小学生体育連盟の先生方、ありがとうございました。特に、最後に実施した学年別、男女別対抗リレーに特別参加していただいた広島文教女子大学の皆さんの走りも素晴らしかったです。このプログラムの卒業生が成長・活躍し、各種スポーツ大会で再会できることを楽しみにしています。

